



本日、「国際チャレンジ杯第10回秋田大会」が、このように盛大に開催をされますこと、心よりお慶び申し上げます。

また、開催にあたり、節目となる第10回大会の開催地として、私たちのふるさとであります鹿角市が選ばれましたこと、大変喜ばしく思っております。

さて、一般社団法人国際経営開発支援機構様におかれましては、スポーツ交流を通じた、少年少女たちの健全な成長に御貢献を頂いておりますことに、私からも感謝と敬意を表します。

少子化の流れにより、地方においては、学校の部活動の存続が難しい地域もあり、子供たちのスポーツ交流の機会が減少しつつありますが、貴会の取り組みは、スポーツがもたらす、子供たちの心身の成長の機会を守る上で、大変に意義深いものであると存じます。

本日は、秋田県内からは鹿角市、大館市、北秋田市のチームが出場し、また、お隣の青森県から、八戸市とおいらせ町のチームが出場されていると伺っております。

選手皆様におかれましては、怪我に十分に注意されつつ、日頃の練習の成果を存分に発揮して、大いに試合を盛り上げて頂きますと共に、試合を通じて、仲間たちとの深い友情の絆を育まれますことを御期待申し上げます。

結びに、鹿角市をはじめ、後援ならびに協賛を頂いております関係皆様にご心より御礼を申し上げますとともに、本日の大会が素晴らしいものとなりますよう祈念し、私からのお祝いの言葉と致します。

令和5年5月20日

自由民主党 衆議院議員



金田勝年